

# 資産の管理と承継への対処と予防

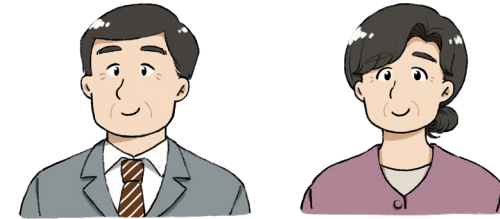
【ミドル・シニア世代の方々へ】

株式会社継志舎

# ミドル・シニア世代の方々の課題と心配

## ミドル・シニア世代

(45歳から65歳くらいの年齢の方)

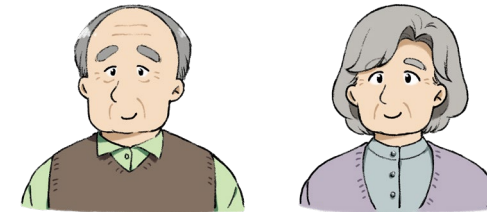


### 【本人の課題・心配ごと】

☆退職後（配偶者の退職後）のシニアライフ資金の準備が必要

### 【家族の心配ごと】

- ☆自身の親と配偶者の親の資産について
- ☆相続（相続税・遺産分割）対策に向けた準備
- ☆自身の親と配偶者の親の介護について
- ☆認知症になったときの資産管理



親の年齢は  
70歳代も半ばを過ぎてきている

## 【対処】

今、急いでやっておいた方がよい処置

時間が経過してからでは手遅れになる。できることが限られる前に状況を適切に『診たて』、的確に『処置』する

## 【予防】

今からやっておいた方がよい処置

将来に向けて『リスク管理』と将来への『計画』を作成し実行する処置は複数あり、早ければ有利に進められる

# ミドル・シニア世代の方々に必要な【対処】

## 親の資産の管理と承継への対策

### ① 資産管理の対策

- ☆ 資産価値の維持
- ☆ 認知症対策
- ☆ 親が賃貸不動産を所有している場合、その管理
- ☆ 親が会社オーナーの場合、親がもつ自社株の議決権行使を滞らせないこと

### ② 資産承継の対策

- ☆ 相続対策（承継先・方法）・・・誰にどの資産をどのように継ぐのか？
- ☆ 親の意向を実現する仕組みづくりのために親をサポート
- ☆ 相続税の納税資金の確保
- ☆ 親が会社オーナーの場合、事業承継対策

# ミドル・シニア世代の方々に必要な【予防】

## 本人のシニアライフ資金の確保

### ①現状の把握と将来の予測

- ☆キャッシュフローをシミュレーションしてみる
- ☆本人の希望する生活イベントにあわせ資金収支を予測してみる

### ②必要資金の確保にむけた行動

- ☆必要に応じた資産運用 分散・長期投資
- ☆ポートフォリオのチェックとリバランス
- ☆医療や介護のための保険を利用
- ☆生命保険の見直し

## 1. 資産の管理

- ①子を代理人とし、代理人が資産を管理
- ②任意後見契約
- ③民事信託（家族信託）

## 2. 資産の承継

- ①遺言
- ②民事信託（家族信託）

チェック項目	チェック
親が保有する資産	<input type="checkbox"/> 賃貸不動産
	<input type="checkbox"/> 自社株
	<input type="checkbox"/> 金融商品
親は会社オーナーか？	<input type="checkbox"/> YES
	<input type="checkbox"/> 後継者は決定
	<input type="checkbox"/> 子が後継者
	<input type="checkbox"/> 子以外が後継者
父（又は母）がすでに亡くなっているか	<input type="checkbox"/> 後継者は未定
	<input type="checkbox"/> YES
すでに行っているか？	<input type="checkbox"/> 遺言の作成
	<input type="checkbox"/> 代理人の指定（委任状作成）

# 認知症対策として信託を検討する

## 資産管理と承継において信託の検討が必要な資産

### 賃貸不動産



- ・認知症になると管理が難しい
- ・管理が滞ると、不動産が劣化し、価値が下がり、収入が減ってしまう

### 自社株



- ・認知症により議決権行使ができなくなり、会社経営が不安定に
- 例えば、以下のことができなくなり  
要注意です！**  
取締役の選任、事業内容の変更、  
取締役の報酬を決めること、  
決算の承認、M&Aで譲渡すること

### 金融商品



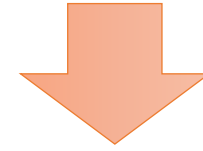
- ・認知症により金融商品の運用ができなくなる
- ・ポートフォリオ管理ができなくなる
- ・経済の状況に応じた金融資産の維持が難しくなる

# 本人のシニアライフ資金の確保

## キャッシュフローを確認するための準備

- 働き方の希望（いつまで働くか？）
- ライフイベント（希望）を書きだす
- 現在の収入
- 将来の収入をラフに予想
- 現在の資産状況をメモ
- 生命保険、医療保険の状況をメモ

準備ができれば  
信頼できるアドバイザーに  
「**キャッシュフロー表**」の作成依頼



### 【資産運用】

証券会社、IFAなど 資産運用のサポーターを見つける

### 【生命保険】

キャッシュフロー表で明確になった必要保障への備え

⇒ 生命保険・医療保険はシニアライフのリスクヘッジ

☆（自身の相続で）

相続税納税が予測される場合は

**納税資金確保** に向けた準備を  
生命保険は早めの準備が有利にも



## ご留意事項

- 本資料は、作成日現在の法律・税制等に基づくものです。
- 本資料にシミュレーションが含まれる場合、前提として記載している想定条件に基づくシミュレーションであり、実際の状況とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 本資料は、情報を提供するために作成したものであり、その確実性・完全性に関して保証するものではありません。実際の個別具体的な税務に関する相談、法律に関する相談については、本資料を取得された方ご自身の責任で弁護士、会計士、税理士などの各専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。
- 本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。当社は本書のアップデートを行うことをお約束いたしません。
- 本資料に記載された商品・サービス等については、その実行・提供をお約束するものではありません。
- 本資料は当社の財産であり、要求があったときは当社に返還され、本資料を取得した方が作成した写しは破棄されるものとします。本資料を取得された方及び当社のいずれも上記に反する表明や誓約に依拠することはできません。

本資料作成日：令和3年10月1日